



要求実現にがんばりました 山田きよし

山田きよしに関わった市政問題や議会質問です

- 高齢者の買い物の支援事業の市民への周知を求めました
- 市内のバスの運行状況の改善を求めました
- 「水道料金に関連する自己水源問題」にかかわる質問をしました
- 南矢代住民からの国道 176 号線の交通安全問題に関する訴えを取り上げました
- 住民から調査の要望があった兵庫県における「カドミウム低吸収性の水稻品種（放射線育種米）導入」問題について質問しました
- 「農業の担い手を育成・支援するための様々な事業、施策」について質問しました
- 生活保護法による医療扶助と医療券についての要望しました
- 篠山特別支援学校の来校者用駐車場の設置を要望しました
- 国道 176 号線大山新・大山上付近に信号設置を求めました
- ミニコミ議会報告「きよし通信」を7号まで発行。毎回2,000部を各家庭に届けています

山田きよしさんを応援しています

- | | |
|---------------|-------------|
| 井上 洋一（大山宮） | 宇杉 敬治（倉本） |
| 岡本 正雄（今田町上立杭） | 近藤 国夫（住吉台） |
| 森井由美子（北野） | 杉本ムツ子（野中） |
| 安留 睦江（味間新） | 藤本 操（今田町本荘） |



7号まで発行している「きよし通信」

裏金問題徹底解明を
パーティー券購入を含む、
企業・団体献金の全面禁止を

総選挙 この人たちが国会へ

比例代表は「日本共産党」と書いて下さい

政党内閣を倒す

個人名を書くは無効です

ささやま民報 2024年3月号外 発行：日本共産党丹波篠山市委員会
丹波篠山市西新町178リトル丹波西棟2F201 TEL・fax 554-2171
日本共産党丹波篠山市委員会は見解を発表しました

市民の
負担減らし
くらしやすい
丹波篠山を

昨年2月、皆さんに議会に押し上げて頂き、温かいご支援を頂きながら1年間活動させていただきました。何よりも丹波篠山市民の生活に根差した活動を心がけてきました。

議会の一般質問では、いわゆる放射線育種米問題に関して市民の不安を解消し、正しい情報を伝えるよう要望しました。また農業についての事業や施策のうち、当市農学校における新規就農コースの創設については、市の検討課題とするとの回答を得ました。

まだまだ未熟ですが、さらにお役に立つよう頑張る決意です。みなさまの大きなご支援を賜りますようお願い申し上げます。

生活相談地域 丹南町(旧) 今田町 西紀中 西紀南
西紀中 西紀南 大山 味間 城南 古市 今田

日本共産党 丹波篠山市議会議員

山田きよし

市民の声が
活かされ

未来に
希望がもてる
丹波篠山市へ

プロフィール

1948年生まれ。

市議1期・産業建設常任委員会
芦屋、伊丹税務署などに勤務。
税理士。全日本年金者組合篠山
支部書記長。住吉台在住

山田きよし

人といのち・くらしを
大切にします

- 高すぎる国保税を引き下げます。介護保険料・利用料の軽減・減免をすすめます
- 子どもの医療費の高校生まで完全無償化します
- 学校給食無料、奨学金拡充をすすめます
- 地域医療を守るため、市民のみなさんと力あわせ、「ささやま医療センター」を存続させます
一方的な高校統廃合を許さず、県立3高校を
- 存続させるため全力をあげます

地域の力をいかして、農業
と地域経済を守る

- 農林業を地域経済の柱に位置づけ、食の安全、環境、関連中小企業などを地域経済の基盤として大切にする市政にします
- 家族農業・小規模農業の役割を重視し、国連の「家族農業の10年」を推進します

防災の抜本的強化へ

- 経済効率優先でなく防災を重視したまちづくりを推進します
- 専門家の知見を結集し、地域防災計画の災害想定を見直します。また、ハザードマップのいっそうの整備と住民への周知、高齢者や障がい者、住民の安全な避難など地域の防災対策を強化します

住民の声がとどく
行政・議会へ転換を

- 憲法がうたう「地方自治の本指」に基づく地方自治体の自主性と、住民が主人公として尊重される地方自治を保障させるため頑張ります
- 地方の政策・方針決定、意思決定の場に女性の平等な参加を保障するとともに、ジェンダー平等をすすめ、ハラメントをなくします
- 地方議会が住民の代表機関として役割を果たせるよう、少数会派・議員の質問や発言の権利の保障、審議時間の十分な確保、審議内容などの住民への徹底した公開などをすすめます

岸田自公政権の大軍拡と
増税を許さず、
市民のいのちと暮らしを
守るために、
地域医療・教育・子育てや
農業など
充実をめざします！